

県央圏域・浜田圏域
水害・土砂災害に関する減災対策協議会
(フォローアップ)

- ・令和4年度の実施状況
- ・令和5年度の実施予定

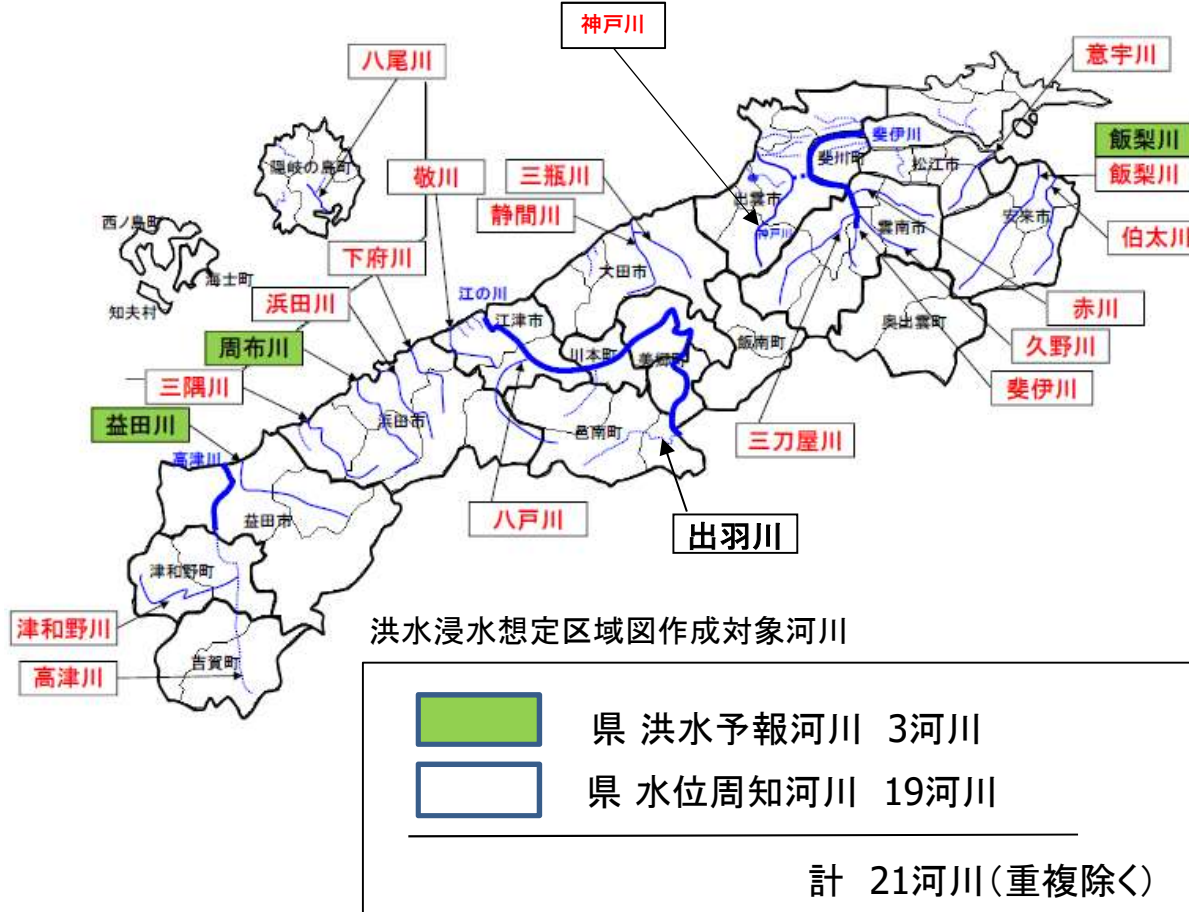
項目	1. 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	
内容	R4年度取組	(西部・隠岐) 洪水浸水想定区域図を作成した (東部) 洪水浸水想定区域図作成に着手した
	R5年度予定	(西部・隠岐) 洪水浸水想定区域図の公表 (東部) 洪水浸水想定区域図の作成・公表
取組機関	島根県	



- 県作成済河川
- 国作成済河川
- R3年度～作成範囲
- R4年度～作成範囲

項目	1. 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	
内容	R4年度取組	(西部・隠岐) 洪水浸水想定区域図を作成した (東部) 洪水浸水想定区域図作成に着手した
	R5年度予定	(西部・隠岐) 洪水浸水想定区域図の公表 (東部) 洪水浸水想定区域図の作成・公表
取組機関	島根県	

□洪水浸水想定区域を作成する対象河川（県管理）



番号	対象河川	関係市町村	公表年次
1	意宇川	松江市	H30.5.25
2	飯梨川	安来市	R1.6.28
3	伯太川	安来市	R1.6.28
4	斐伊川	雲南市	H31.4.26
5	赤川	雲南市	H31.4.26
6	三刀屋川	雲南市	H31.4.26
7	久野川	雲南市	H31.4.26
8	神戸川	出雲市	R2.6.23
9	静間川	大田市	H31.4.26
10	三瓶川	大田市	H31.4.26
11	出羽川	邑南町	R5.3.10
12	敬川	江津市	H31.2.22
13	八戸川	江津市	R1.10.23
14	浜田川	浜田市	R2.6.23
15	周布川	浜田市	R2.6.23
16	下府川	浜田市	R2.6.23
17	三隅川	浜田市	R2.6.23
18	益田川	益田市	H30.5.25
19	津和野川	津和野町	H30.5.25
20	高津川	吉賀町	H30.5.25
21	八尾川	隠岐の島町	H31.2.22

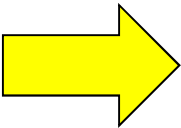
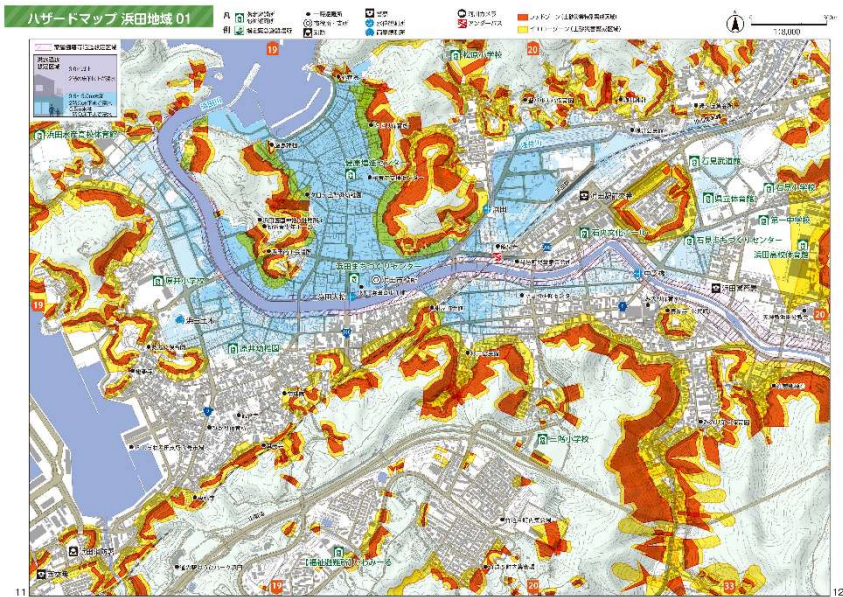
県央圏域(3河川)・浜田圏域(6河川)

項目	2. 水害・土砂災害ハザードマップの改良・周知	
内容	R4年度取組	現行ハザードマップの配布を継続（浜田市） 出前講座等によりハザードを周知（江津市）
	R5年度予定	現行ハザードマップの配布を継続（浜田市） 出前講座等によりハザードを周知（江津市）
取組機関	浜田市、江津市、大田市、川本町、美郷町、邑南町、島根県	

・ **想定最大規模降雨**に係る洪水浸水想定区域図を踏まえた**水害ハザードマップ**に改良
 ・ 新たに作成された水害ハザードマップは住民配布や国土交通省ハザードマップポータルサイトへ登録するなど、**広く住民等へ周知**

※浜田市の例

想定最大規模降雨のハザードマップ



- ・ 住民配布
- ・ ポータルサイトへ登録

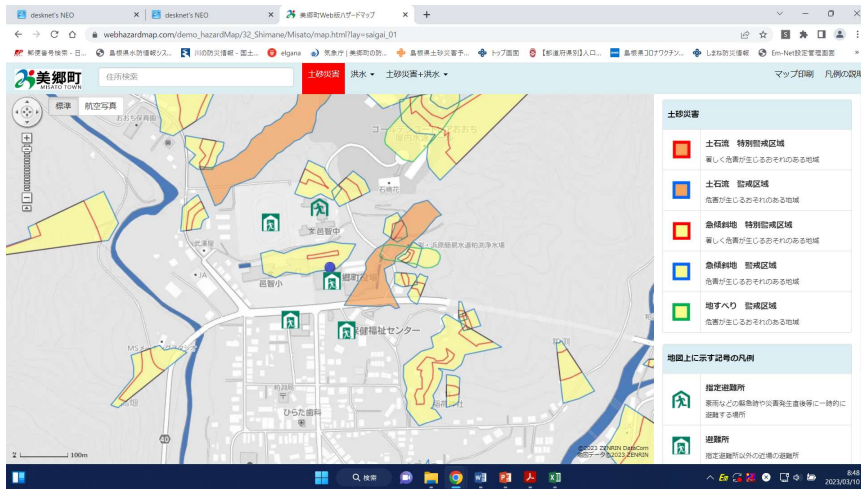
国土交通省ハザードマップポータルサイト
 ～身のまわりの災害リスクを調べる～
<https://disaportal.gsi.go.jp/>
 わがまちハザードマップから市町村ページへリンク

項目	2. 水害・土砂災害ハザードマップの改良・周知	
内容	R4年度取組	デジタルハザードマップを作成し最新データに更新した（美郷町）
	R5年度予定	修正に伴い更新（美郷町）
取組機関	浜田市、江津市、大田市、川本町、美郷町、邑南町、島根県	

・想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図を踏まえた**水害ハザードマップに改良**
 ・新たに作成された水害ハザードマップは住民配布や国土交通省ハザードマップポータルサイトへ登録するなど、**広く住民等へ周知**

※美郷町の例

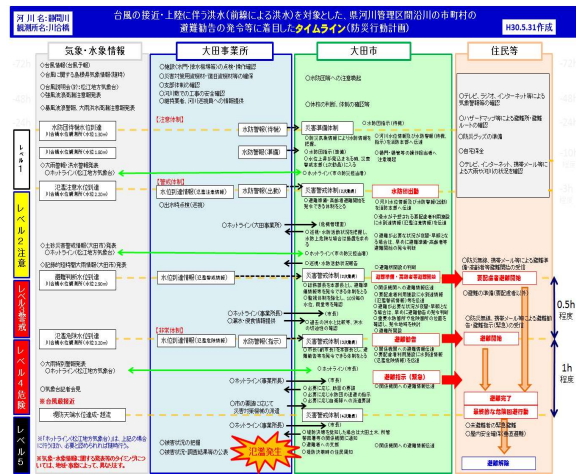
想定最大規模降雨のデジタルハザードマップ



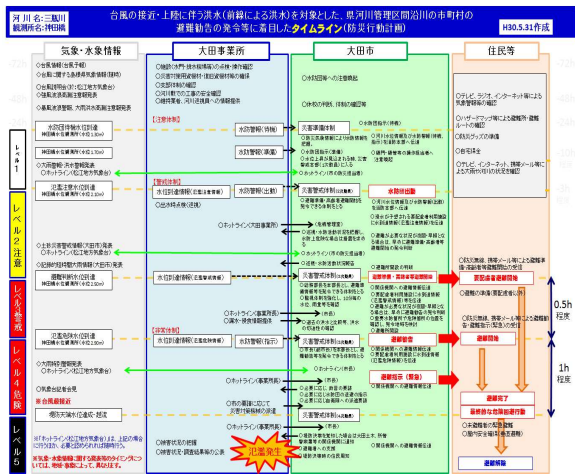
令和4年度に整備し
 令和5年度より公開、運用していく予定

項目	3. 避難情報の発令に着目した水害・土砂災害対応タイムラインの策定	
内容	R4年度取組	関係機関で水害対応タイムラインの共有
	R5年度予定	水害に関するタイムラインの見直し、土砂災害に関するタイムラインの作成・運用
取組機関	協議会全体	

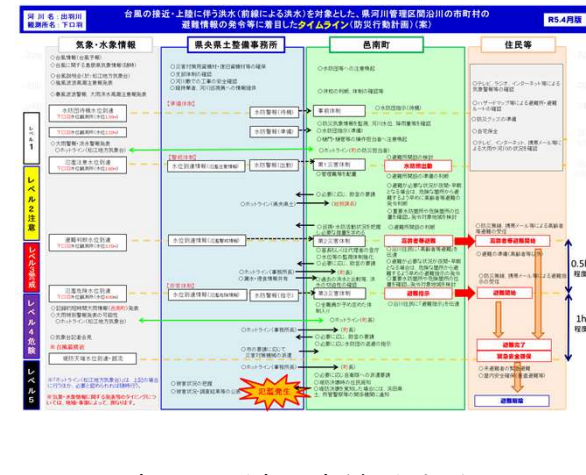
静間川 川合橋観測所



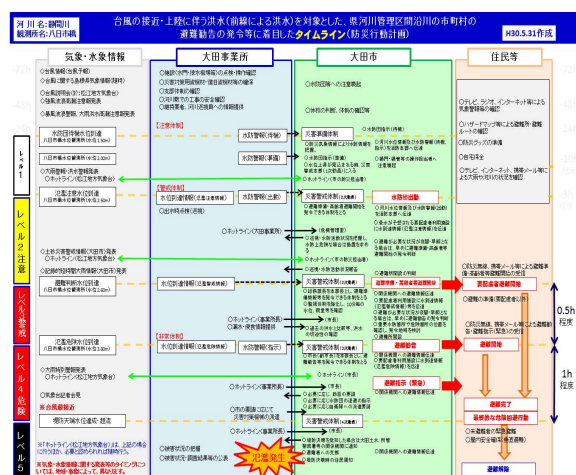
三瓶川 神田橋観測所



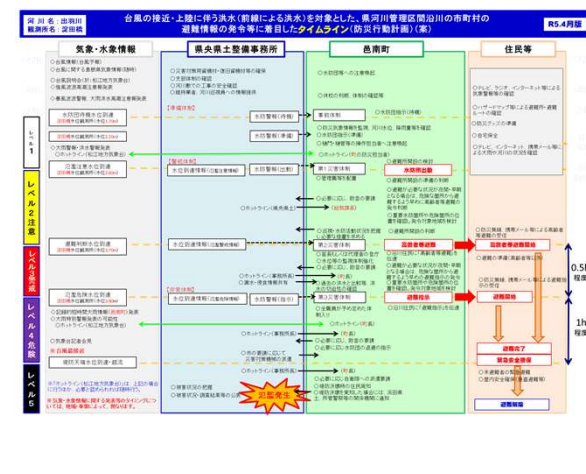
出羽川 下口羽観測所



静間川 八日市橋観測所

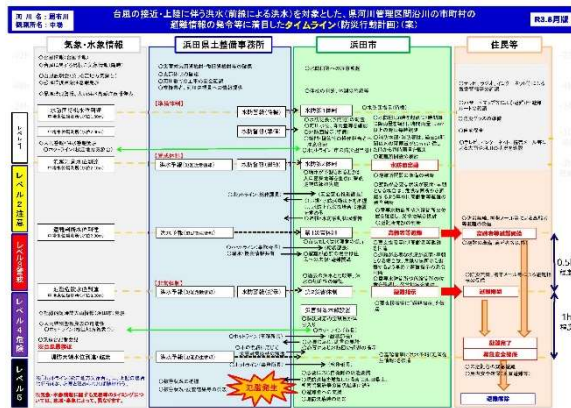


出羽川 淀田橋観測所

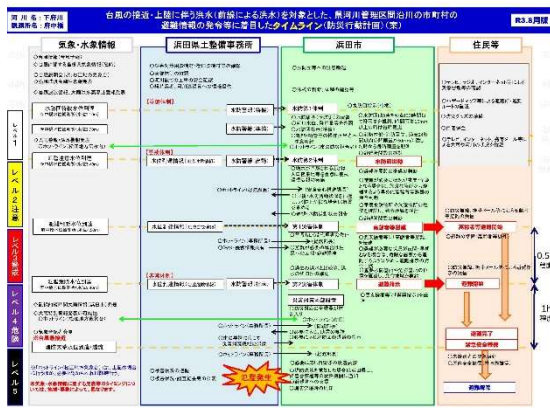


項目	3. 避難情報の発令に着目した水害・土砂災害対応タイムラインの策定	
内容	R4年度取組	関係機関で水害対応タイムラインの共有
	R5年度予定	水害に関するタイムラインの見直し、土砂災害に関するタイムラインの作成・運用
取組機関	協議会全体	

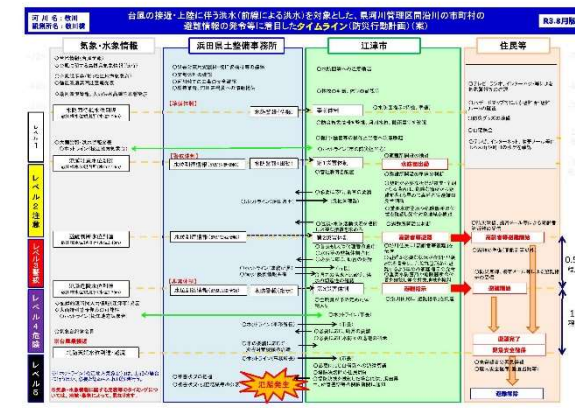
周布川 中場観測所



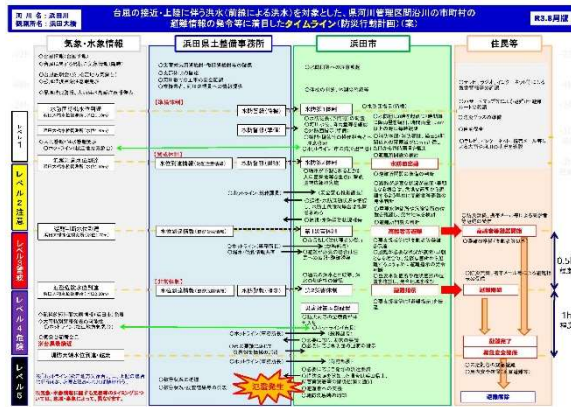
下府川 府中橋観測所



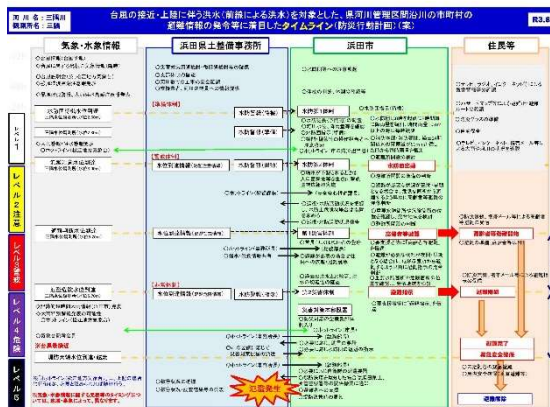
敬川 敬川橋観測所



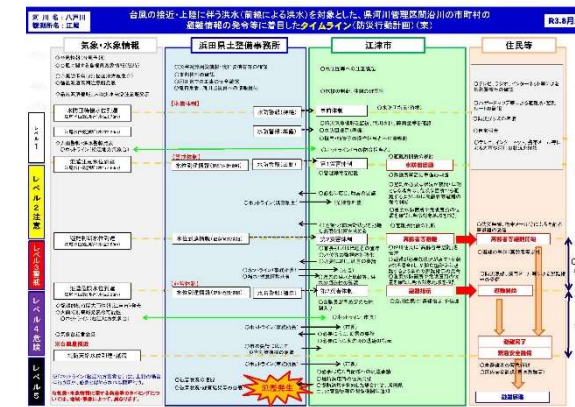
浜田川 浜田大橋観測所



三隅川 三隅観測所



八戸川 江尾観測所



項 目	4. 洪水時・土砂災害における河川管理者（気象台）からの情報提供（ホットラインの定着を含む）	
内 容	R4年度取組	洪水対応演習（情報伝達）ホットライン訓練を実施した 土砂災害警戒情報伝達訓練による連絡体制の定着を図った
	R5年度予定	洪水対応演習（情報伝達）ホットライン訓練を実施する 土砂災害警戒情報伝達訓練による連絡体制の定着を図る
取組機関	浜田市、江津市、大田市、川本町、美郷町、邑南町、島根県	

ホットラインを含めた情報伝達演習を実施

実 施 日：令和4年5月10日

主な内容：洪水予報河川及び水位周知河川における
水位等の伝達について、関係機関と情報
伝達の手順等を確認

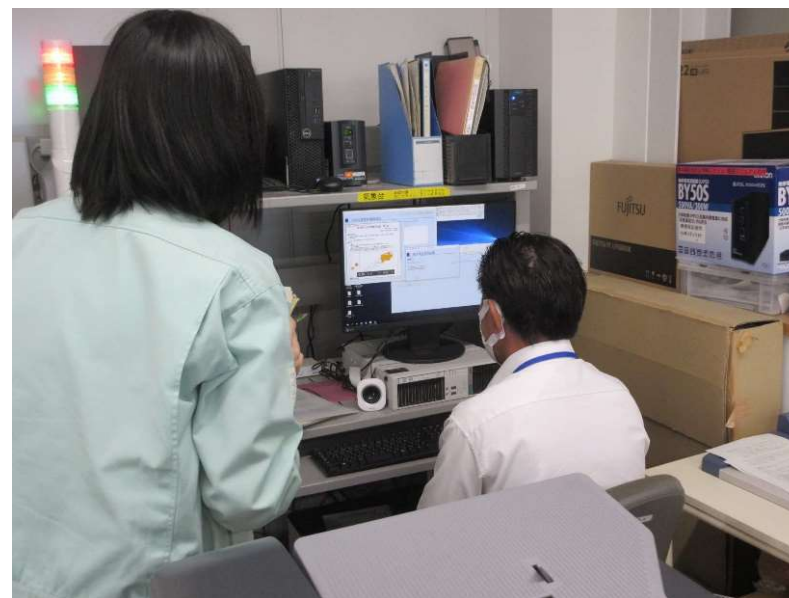
土砂災害警戒情報訓練を実施

実 施 日：令和4年6月9日

主な内容：土砂災害警戒情報の発表や土砂災害危険度
情報等の伝達について、関係機関と情報伝
達の手順等を確認



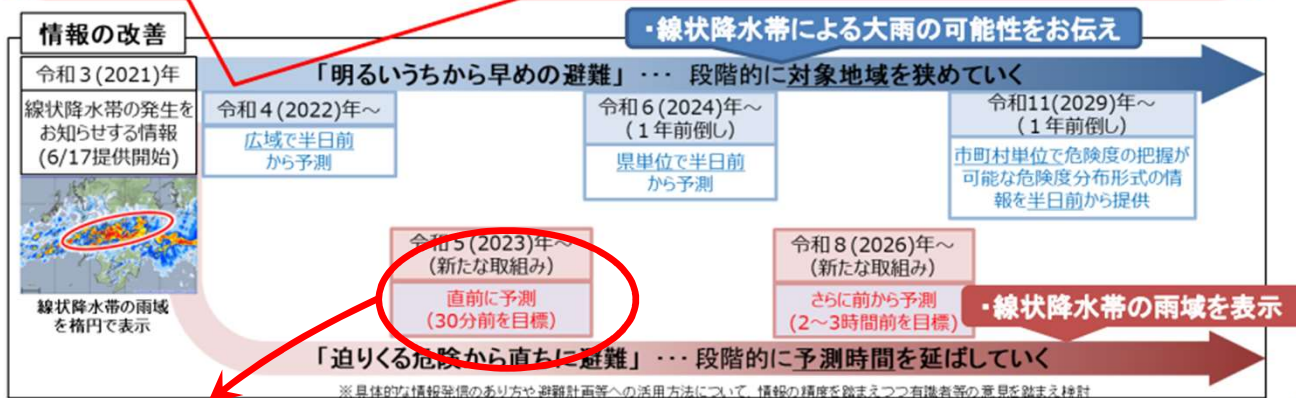
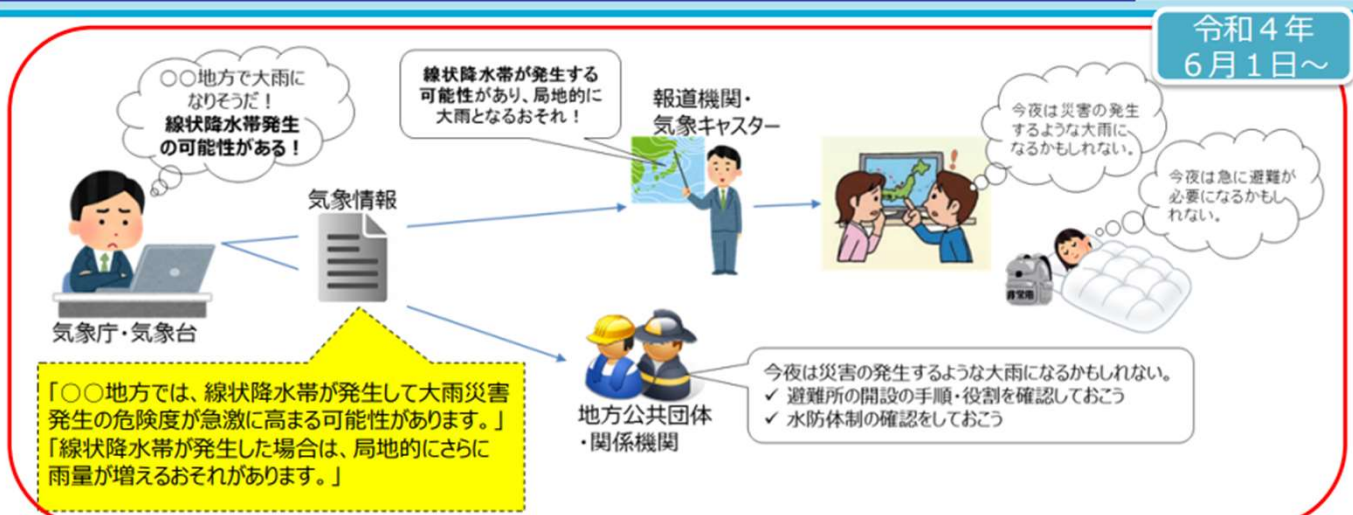
水防本部（県庁河川課水防室）の状況



県庁砂防課内の状況

項目	5. 避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	
内容	R4年度取組	線状降水帯による大雨の可能性を半日程度前から呼びかけ
	R5年度予定	線状降水帯の予測精度向上等に向けた取組の強化・加速化 (30分前を目標とした直前予測への取組)
取組機関	松江地方気象台	

「線状降水帯」による大雨の可能性を半日前からお伝えします  **気象庁**

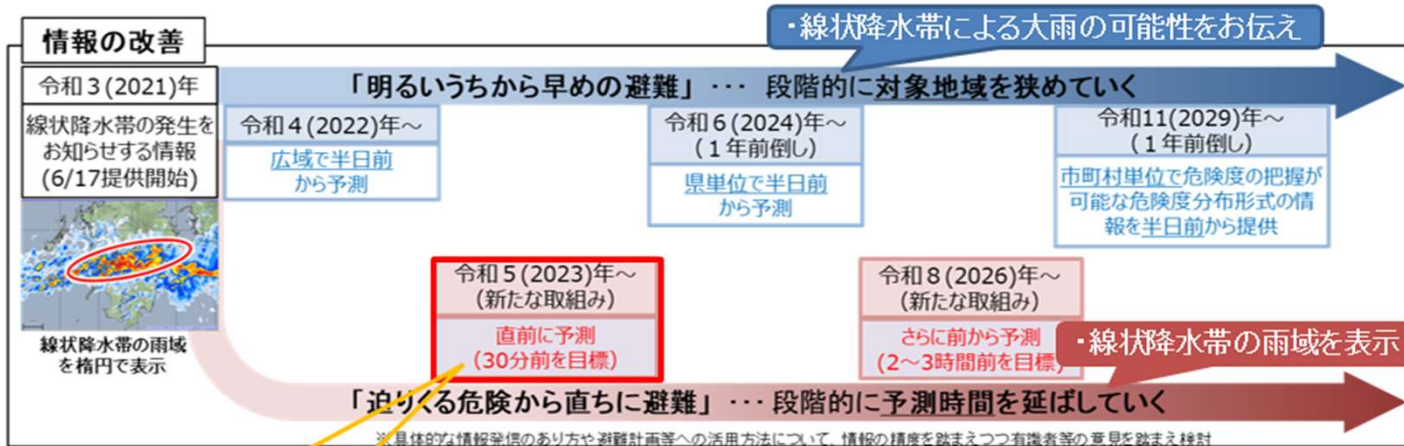


令和5年より、30分前を目標とした直前の予測に取り組みます

項目	5. 避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	
内容	R4年度取組	-
	R5年度予定	顕著な大雨に関する気象情報をより早く提供 線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えるため、予測技術を活用し現在より30分程度早く発表
取組機関	松江地方気象台	

顕著な大雨に関する気象情報を、より早く提供

令和5年
5月25日～



「顕著な大雨に関する気象情報」の発表

現在:線状降水帯の発生 改善後:現在より30分程度早く、全自動で発表
予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指す。

顕著な大雨に関する〇〇県気象情報 第1号

令和5年〇月〇日〇時〇〇分 〇〇気象台発表
(見出し)

これまでの情報文と同じ

〇〇地方、〇〇地方では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いています。
命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっています。

(本文)

なし

項目	5. 避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	
内容	R4年度取組	大雨特別警報（浸水害）の指標を改善
	R5年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。
取組機関	松江地方気象台	

大雨特別警報（浸水害）の指標の改善

令和4年
6月30日～



＜改善のポイント＞ 警戒レベル5相当の状況に一層適合させるよう、災害発生との結びつきが強い「指数」を用いて大雨特別警報（浸水害）の新たな基準値を設定。

＜改善前の課題＞

大雨特別警報（浸水害）を**発表したが多大な被害までは生じなかった事例**が多くみられる（例：平成26年8月の三重県の大雨事例、平成26年9月の北海道の大雨事例、平成29年7月の島根県の大雨事例）。

また、多大な被害が発生したにも関わらず、大雨特別警報（浸水害）の発表に至らなかった事例もみられる。

特別警報の 指標に用いる 基準値	大規模な浸水害を高い確度で適中させるよう指標、基準値を設定	
	中小河川氾濫に起因する大規模な浸水害を適中させるように 流域雨量指数 の指標、基準値を設定	内水氾濫に起因する大規模な浸水害を適中させるように 表面雨量指数 の指標、基準値を設定

洪水キキクル「災害切迫」（黒）の判定に用いる。

浸水キキクル「災害切迫」（黒）の判定に用いる。

- ✓ 大雨特別警報（浸水害）の対象地域を大幅に絞り込んだ発表が見込まれる。
- ✓ 島しょ部など狭い地域への発表も可能となる。
- ✓ 警戒レベル5相当の情報としての信頼度を高め、住民や自治体等の防災対応を強力に支援。

（参考）改善前の大雨特別警報（浸水害）の発表条件

以下の①又は②を満たすと予想され、かつ、さらに雨が降り続くと予想される地域の中で、洪水キキクル又は浸水キキクルで5段階のうち最大の危険度が出現している市町村等に発表。

- ① 長時間指標 48時間降水量及び土壌雨量指数において、50年に一度の値以上となった5km 格子が、ともに50格子以上まとまって出現。
- ② 短時間指標 3時間降水量及び土壌雨量指数において、50年に一度の値以上となった5km 格子が、ともに10格子以上まとまって出現。

項目	5. 避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	
内容	R4年度取組	キキクル（危険度分布）の改善 「黒」の新設、「うす紫」と「濃い紫」を統合し、警戒レベルに整合
	R5年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。
取組機関	松江地方気象台	

キキクル「黒」の新設と「うす紫」と「濃い紫」の統合

令和4年
6月30日～



警戒レベル4に相当するキキクル（危険度分布）は紫です

キキクルの色	警戒レベル	特別警報基準値超過を「黒」で表示	これまでのキキクル	
黒 災害切迫	5相当	警戒レベル4の「紫」と一致	これまでのキキクルの色	
紫 危険	4相当		濃い紫	警戒レベル
赤 警戒	3相当		うす紫	4相当
黄色 注意	2相当		赤	3相当
白(水色) 今後の情報等に留意	-		黄色	2相当
			白(水色)	-

九州北部豪雨における赤谷川の被害状況 (平成29年7月7日国土地理院撮影)

質問1) キキクル「黒」が表示されていない場合は災害は発生しないの？
 ⇒そうではありません。「黒」は、大雨による災害がすでに発生している可能性が高い状況であり、災害が発生する前にいつも出現するとは限りません。このため、「黒」を待つことなく、「紫」が出現した段階で、速やかに安全な場所に避難することが極めて重要です。

質問2) 市町村から発令される避難情報どう違うの？
 ⇒市町村から避難情報が発令された際には速やかに避難行動をとってください。一方で、多くの場合、防災気象情報は自治体が発令する避難指示等よりも先に発表されます。このため、危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル4に相当する紫や高齢者等の避難が必要とされる警戒レベル3に相当する赤色が出現した際には、避難指示等が発令されていなくても、自主的に避難の判断をすることが重要です。

項目	5. 避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	
内容	R4年度取組	気象庁HPの洪水キキクル上に水害リスクラインを統合して表示
	R5年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。
取組機関	松江地方気象台	

洪水に関する危険度情報の一体的発信

令和5年
2月16日～



「国管理河川の洪水の危険度分布※」
（水害リスクライン）
※ 大川川のきめ細かな越水・溢水の危険度を伝える

「洪水警報の危険度分布※」
（洪水キキクル）
※ 中小河川の洪水危険度を伝える



統合表示

2020年7月4日04時20分
※危険度はイメージ

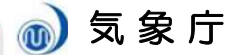
自治体・住民が
それぞれの詳細なリスク情報を
洪水キキクルページ（気象庁HP）
でワンストップで確認可能に

**令和5年
2月16日
運用開始**

項目	5. 避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	
内容	R4年度取組	指定河川洪水予報（国河川）の氾濫危険情報を予測でも発表
	R5年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。
取組機関	松江地方気象台	

指定河川洪水予報の氾濫危険情報を予測でも発表

令和4年
6月13日～



改善前

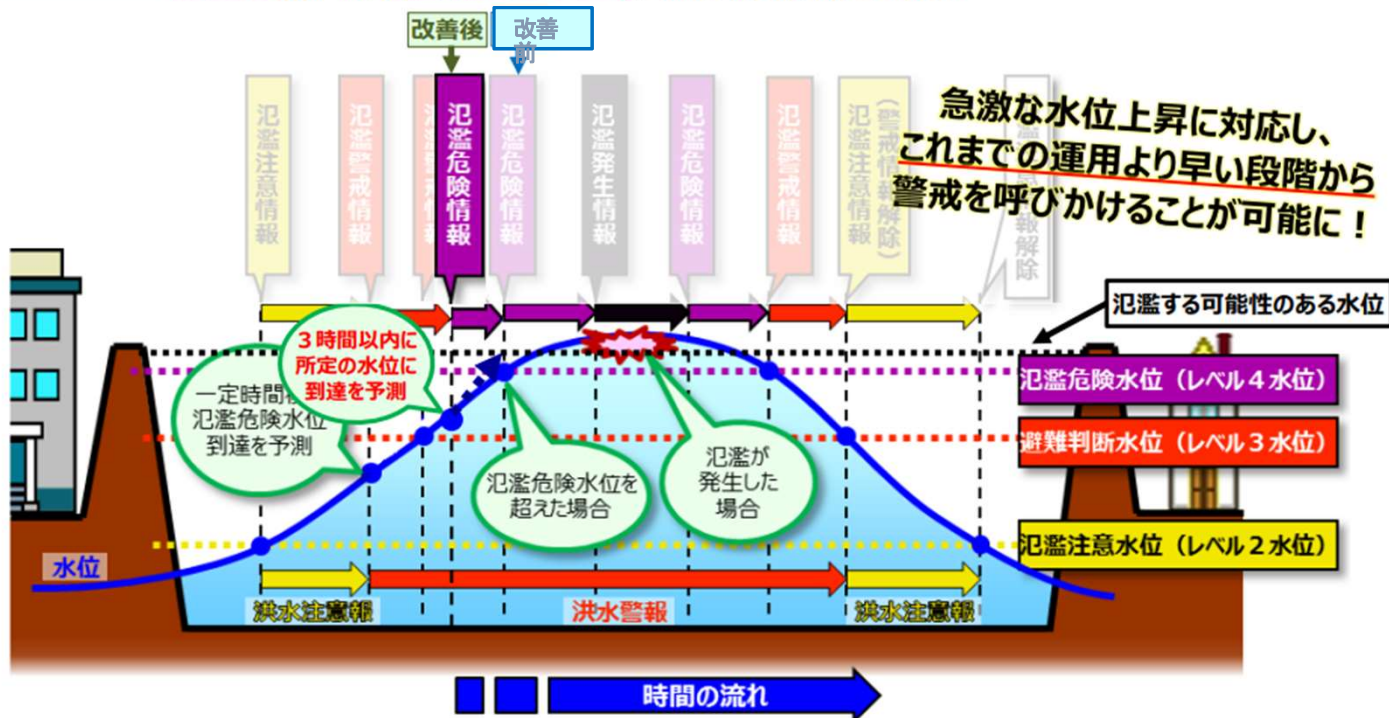
実況水位が氾濫危険水位に到達した場合に、氾濫危険情報を発表。

※ 氾濫危険情報：警戒レベル4相当、避難指示の目安

従来の運用に加えて

改善後

水位が急激に上昇し、3時間以内に、氾濫する可能性のある水位に到達する見通しとなった場合は、予測に基づいて氾濫危険情報を発表。



項目	5. 避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	
内容	R4年度取組	高潮の早期注意情報（警報級の可能性）を毎日発表
	R5年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。
取組機関	松江地方気象台	

高潮の早期注意情報（警報級の可能性）を毎日発表 気象庁

令和4年
9月8日～

- 台風が存在する場合にのみ発表していた高潮の警報級の可能性を、早期注意情報（警報級の可能性）として毎日発表（気象庁ホームページの「警報・注意報」に各地の高潮の早期注意情報を掲載）。
- 早期注意情報において高潮に関する警報級の可能性[高]または[中]が予想されている場合、高潮災害への心構えを高める必要があるとされる警戒レベル1に位置付けられます。

気象庁ホームページでの高潮の早期注意情報の掲載イメージ

✓ 台風が存在するかどうかにかかわらず、毎日、高潮の早期注意情報（警報級の可能性）を発表。

東京都の早期注意情報（警報級の可能性）										
○年●月12日11時 気象庁 発表										
東京地方では、13日までの期間内に[高]及び[中]はない。今後の情報に留意。										
東京都東京地方		12日		13日			14日	15日	16日	17日
		12-18	18-24	00-06	06-12	12-24				
大雨	警報級の可能性	-	-	-	-	-	[中]	[高]	-	-
	1時間最大	15以下	15以下	15以下	15以下	15以下				
	3時間最大	25以下	25以下	25以下	25以下	25以下				
	24時間最大				50以下					
大雪	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6時間最大	0	0	0	0	0				
	24時間最大				0					
	警報級の可能性	-	-	-	-	-	[中]	[高]	-	-
暴風(雪)	最大風速	陸上 9以下	9以下	9以下	9以下	9以下				
	海上 9以下	9以下	9以下	9以下	9以下	9以下				
波浪	警報級の可能性	-	-	-	-	-	[中]	[高]	-	-
	波高	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5				
高潮	警報級の可能性	-	-	-	-	-	[中]	-	-	-

大雨、大雪など他の要素に加える形で提供開始

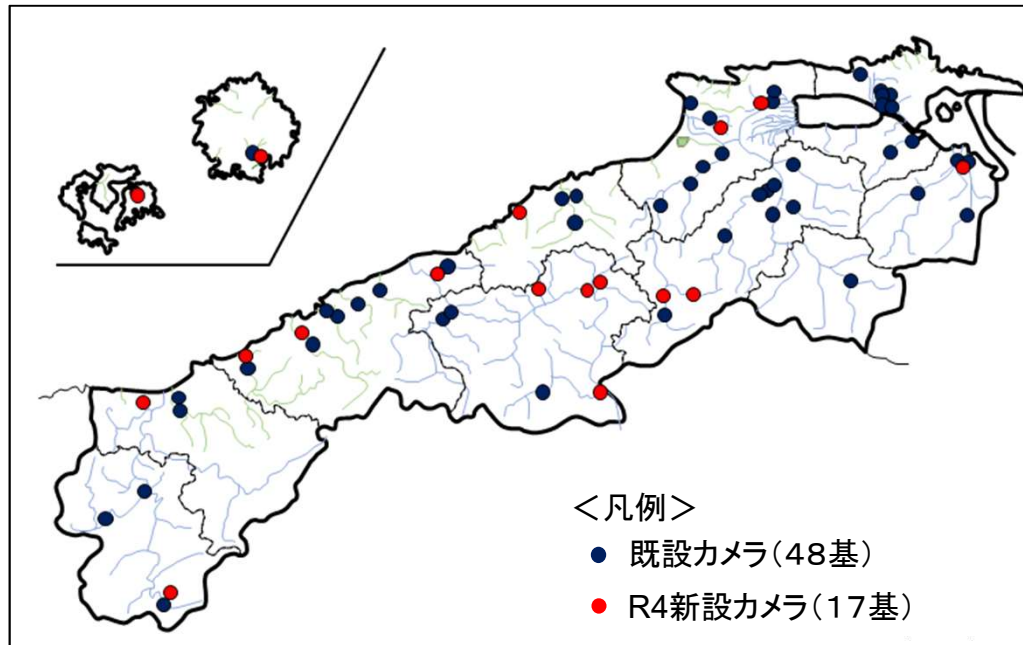
警戒レベルとの位置づけ

警戒レベル	住民が取るべき行動	気象庁等の情報
5	命の危険 直ちに安全確保！ <ul style="list-style-type: none"> すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。 	高潮氾濫発生情報
4	危険な場所から全員避難 <ul style="list-style-type: none"> 過去の重大な災害の発生時に匹敵する状況。この段階までに避難を完了する。 台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。 	高潮特別警報 高潮警報
3	危険な場所から高齢者等は避難 <ul style="list-style-type: none"> 高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。 	高潮警報に切り替える可能性が高い 高潮注意報
2	自らの避難行動を確認 <ul style="list-style-type: none"> ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。 	高潮注意報
1	災害への心構えを高める	早期注意情報（警報級の可能性）

新たに位置づけ

項目			6. 水害リスクの高い箇所を監視する水位計等の整備		
内容	R4年度取組	新たにカメラを17箇所、水位計1箇所整備した (県央圏域：カメラ5箇所) (浜田圏域：カメラ3箇所、水位計1箇所)			
	R5年度予定	新たにカメラ2箇所、水位計4箇所整備する			
取組機関	島根県				

県河川監視カメラ設置位置図



R4新設カメラ一覧表

圏域名	位置	河川名	設置機器名
	安来市折坂町	吉田川	カメラ
雲南	飯南町下来島	神戸川	カメラ
	飯名町頓原	頓原川	カメラ
出雲	出雲市美談町	湯谷川	カメラ
	出雲市塩治町	赤川	カメラ
県央	美郷町浜原	南谷川	カメラ
	邑南町下口羽	出羽川	カメラ
	川本町馬野原	祖式川	カメラ
	美郷町乙原	河木谷川	カメラ
大田市仁摩町	潮川	カメラ	
	浜田市周布町	周布川	カメラ
	浜田市三隅町	三隅川	カメラ
江津市松川町	都治川	カメラ、水位計	
	益田市市原町	南田川	カメラ
吉賀町六日市	鹿足河内川	カメラ	
隠岐(島後)	隠岐の島町城北	八尾川	カメラ
隠岐(島前)	海士町海士	諏訪川	カメラ

量水標の設置

河川の水位を確認するため、量水標を設置し、カメラでの確認も分かりやすくする。

(R4: 7箇所設置)



項 目	6. 水害リスクの高い箇所を監視する水位計等の整備	
内 容	R4年度取組	新たにカメラを17箇所、水位計1箇所整備した (県央圏域：カメラ5箇所) (浜田圏域：カメラ3箇所、水位計1箇所)
	R5年度予定	新たにカメラ2箇所、水位計4箇所整備する
取組機関	島根県	

設置状況



吉田川(折坂)



頓原川(万対橋)



赤川(海上下橋)



出羽川(下口羽)



都治川(松川町)



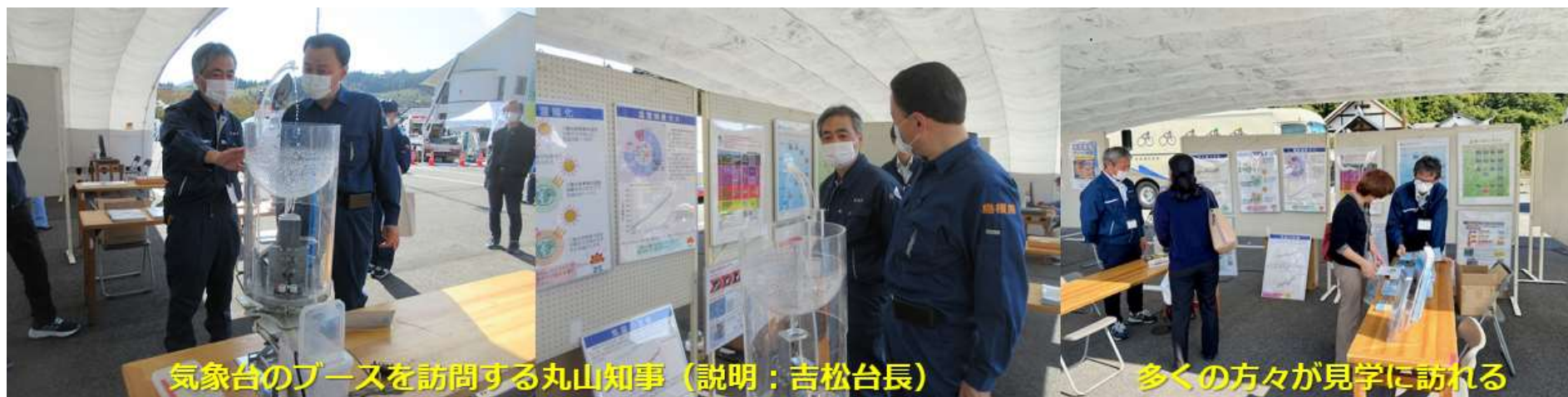
南田川(市原)



諏訪川(芦田橋)

項目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内容	R4年度取組	「島根県総合防災訓練」において、展示ブースを開設
	R5年度予定	引き続き、依頼に基づき、出前講座等の実施や各種訓練に協力する。
取組機関	松江地方気象台	

「島根県総合防災訓練」において 展示ブースを開設



10月16日に隠岐の島町で開催された「島根県総合防災訓練」に参加 広く一般住民に向け防災に関する展示・解説を実施

- ・雨量計のカットモデルを展示し、構造・観測原理等を説明。
- ・気象庁が発表する様々な防災気象情報について、説明パネルを掲示。
パンフレットを配布し、防災知識の普及・啓発を行い、住民の防災意識向上に寄与。

項 目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内 容	R4年度取組	自治会等における出前講座で情報入手、活用方法の周知 広報誌による情報発信、大田高生による防災マニュアルの作成、市内まちセンに配布
	R5年度予定	継続して、自主防災会などを通じ防災知識の普及を図る
取組機関	大田市	

防災学習会（R4.11 大田町城山）



防災学習会（R4.6 静間町）



項目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内容	R4年度取組	出水期前に、防災意識の向上を目的として広報活動を行った避難所運営訓練を実施した(川本町)
	R5年度予定	広報による周知、情報伝達訓練、避難訓練の実施、小中学校への出前講座(川本町)
取組機関	川本町	

広報かわもと R4.5
(川本町)

特集 災害に備える



中国地方の平年の梅雨入りは6月6日ごろ、平年の梅雨明けは7月19日ごろです。例年7月上旬から中旬の梅雨の末期は、梅雨前線が活発化し、災害が起こりやすい時期です。平成30年、令和2年に江の川が氾濫した災害もこの時期に発生しました。

「いざ」という時に自分、家族、大切な人を守るためには、日ごろからの準備が重要です。いつもより災害について考えるこの時期に、家庭の災害への備えについて見直してみませんか？

●非常時持出品(例)

ラジオ・懐中電灯・電池・救急医療品・貴重品(現金、通帳、印鑑など)・マスク・非常食品(火を通さずに食べられるもの)・衣類・生理用品 など



●非常時準備品(例)

飲料水・非常食品(レトルト食品、菓子類など)・燃料(卓上コンロなど)・生活用水(風呂・洗濯機などに貯水)・毛布・寝袋 など



●町からの情報伝達手段

川本町防災行政無線

屋外スピーカーや各家庭に設置した戸別受信機から、気象情報や避難情報等の非常時に重要な放送を流します。非常時に確実に放送が流れるよう、昼12時のチャム・夕方5時のメロディーが流れているか確認しましょう。



まげなわっとかわもと

光通信サービス加入世帯に設置している「音声告知放送端末」や、有線テレビ放送「まげなわっと11チャンネル、112チャンネル」で、町からのお知らせや、イベントの様子などを放送しています。災害時には川本町防災行政無線と合わせて災害・避難情報等を放送します。



ホームページ、フェイスブック

川本町のホームページ(<https://www.town.shimane-kawamoto.lg.jp/>)やフェイスブック(<https://www.facebook.com/town.kawamoto/>)でも災害情報をお届けします。

緊急避難場所一覧

最寄りの避難場所を家族でかならず確認しておきましょう。

自治会名	江の川の洪水 () は在宅避難を優先	土砂災害 () は在宅避難を優先	地震
木 路 原	島根中央高校体育館等	木路原自治会館	木路原自治会館
日 の 出	(悠色ふるさと会館)	悠色ふるさと会館	悠色ふるさと会館
上 新 町	島根中央高校体育館等	島根中央高校体育館等	島根中央高校体育館等
中 新 町	島根中央高校体育館等	島根中央高校体育館等	島根中央高校体育館等
下 新 町	川本小学校体育館、集会所	川本小学校体育館、集会所	川本小学校体育館、集会所
元 町	悠色ふるさと会館	(悠色ふるさと会館)	悠色ふるさと会館
本 町	悠色ふるさと会館	(悠色ふるさと会館)	悠色ふるさと会館
天 神 町	川本小学校体育館、集会所	川本小学校体育館、集会所	川本小学校体育館、集会所
谷	川本小学校体育館、集会所	川本小学校体育館、集会所	川本小学校体育館、集会所
市 井 原		市井原集会所	市井原集会所
長 原		長原集会所	長原集会所
矢 谷		矢谷集会所	矢谷集会所
宇 畑		宇畑集会所	宇畑集会所
双 葉		畑野集会所	畑野集会所
中 倉		中倉集会所	中倉集会所
日 向	西公民館	日向集会所	日向集会所
因 原	西公民館	西公民館	西公民館
多 田	三大学集会所	多田集会所	多田集会所
久 座 仁	悠色ふるさと会館	久座仁老人福祉センター	久座仁老人福祉センター
谷 戸	谷戸集会所	谷戸集会所	谷戸集会所
世 畑		世畑集会所	世畑集会所
三 島	川本中学校体育館等	三島管理棟	三島管理棟
西	学習交流センター体育館	さつき会館	さつき会館
八 幡		八幡集会所	八幡集会所
三 原		三原多目的集会所	三原多目的集会所
田 窪		田窪自治会館	田窪自治会館
南 佐 木		三原まちづくりセンター	三原まちづくりセンター
親 和		親和自治会館	親和自治会館
浦 谷		三谷生活改善センター	三谷生活改善センター
三 俣		みやこ会館	みやこ会館
三 大 字		三大学集会所	三大学集会所



避難所運営訓練 R4.5

【申込み・お問合せ先】川本町防災行政無線 ▶ 総務財政課 ☎72-0631
まげなわっとかわもと ▶ まちづくり推進課 ☎72-0634

【関】総務財政課 ☎72-0631

項目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内容	R4年度取組	広報により防災知識の普及 自治会別学習会を開催
	R5年度予定	広報誌による防災知識の普及 自治会別に学習会を開催、自主防災組織の支援
取組機関	美郷町	

松江地方気象台の出前講座を活用した防災知識の普及・啓発・周知(令和4年度実施)

近年の線状降水帯などを原因とする集中豪雨による河川の氾濫警戒に活用できるよう、キキクルなどの防災気象情報の読み取り方などを学ぶ。



広報みさと(美郷町) R4.5

項目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内容	R4年度取組	自主防災組織への出前講座の実施 小学校、公民館と連携した防災教育の実施
	R5年度予定	広報誌による防災知識の普及 自治会の防災教室等開催、小中学校などと連携した防災教育の普及・充実
取組機関	邑南町	

**広報おおなん R4.8
(邑南町)**

**防災教育、防災知識の普及
(邑南町)**

8/22日 邑南町防災週間
～ 8/28日

平成25年8.24東海地震 丹波地区

平成25年8.24東海地震から9年が経過しようとしています。この9年間に、町内では豪雨や大雪など多くの災害が発生しました。災害はいつ、どこで起こるかわかりません。

防災訓練の実施や、各家庭や近隣の危険箇所や避難所・避難経路などを確認しておきましょう。

今年度は、8月22日(月)から28日(日)までの一週間が、邑南町民の防災週間です。

— 災害時の「備え」チェックリスト —

必需品・貴重品 <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 連絡・印鑑 <input type="checkbox"/> 保険証 <input type="checkbox"/> 免許証	避難生活用品 <input type="checkbox"/> 飲料水・食料 <input type="checkbox"/> 下着・衣類 <input type="checkbox"/> 毛布・タオル <input type="checkbox"/> ティッシュ <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> ロープ <input type="checkbox"/> 用具 <input type="checkbox"/> カイロ <input type="checkbox"/> 新聞・ポリ袋 <input type="checkbox"/> レジャーシート <input type="checkbox"/> ガムテープ <input type="checkbox"/> 油性ペン
---	---

健康管理のために

<input type="checkbox"/> 常備薬 <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 消毒液 <input type="checkbox"/> 救急セット <input type="checkbox"/> 体温計など
--

非常時にあわてないよう、この機会に持ち出す物をチェックするアツ!

防災グッズをまとめる非常袋は、両手が使えるリュックサックが便利です。



< 児童を対象にした防災出前講座 >

- 実施日及び時間:
令和4年8月12日(金)
- 参加者: 児童20名、その他3名
- 当日の講習会内容
 1. 避難所の備蓄品について
 2. 非常用持ち出し品について
 3. 防災ごはん体験

項目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内容	R4年度取組	各市広報紙、新聞広報（考える県政）、防災出前講座、水防技術講習会
	R5年度予定	新聞広報、出前講座等を継続実施
取組機関	浜田市、江津市	

浜田市 広報紙



各市広報紙、防災出前講座

備えあれば 憂いなし



江津市 広報紙

災害の「備え」チェックリスト

非常用持ち出袋

- 現金
- 現金簿
- 印鑑
- 重要書類
- スマートフォン
- 充電器
- 懐中電灯
- ラジオ
- 食料
- 飲料水
- 着替え
- タオル
- 寝具
- 薬
- 眼鏡
- 聴覚補助具
- 乳幼児用おむつ
- おむつ拭き
- おむつケース
- おむつ用ゴミ袋
- おむつ用消毒液
- おむつ用吸水シート
- おむつ用吸水マット
- おむつ用吸水巾
- おむつ用吸水シート
- おむつ用吸水巾
- おむつ用吸水シート
- おむつ用吸水巾

備え品

災害への備え

警戒レベル4 避難指示で必ず避難

警戒レベル1 災害が発生したら、どこに避難しますか？



令和4年度 浜田市 防災出前講座を99回開催



令和4年度 江津市 防災出前講座を26回開催

項目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内容	R4年度取組	出前講座により防災情報の入手、活用方法を周知、マイタイムラインの普及を図った 広報紙を活用した防災情報発信を行った
	R5年度予定	出前講座により防災情報の入手、活用方法を周知、マイタイムラインの普及を図る 広報紙を活用した防災情報発信を行う
取組機関	島根県	

出前講座

研修会（県・市町村職員向け）

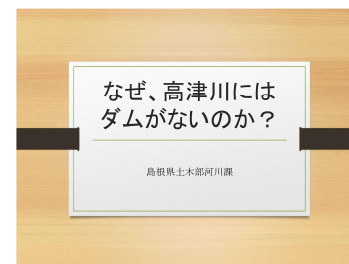


防災気象情報の利活用について

令和4年5月31日 島根県水防（計画）研修
松江地方気象台 水害対策気象官 中塚 浩徳

日時 令和4年5月31日
対象 県・市町村職員 15名
内容 防災気象情報の利活用（松江地方気象台）
水防法（島根県河川課）など

出前講座（小学校・中学校向け）



日時 令和4年10月6日
対象 日原小学校 4年生
内容 なぜ高津川にはダムがないのか？など

ほか3回開催

出前講座（河川沿いの保育園向け）



〈参考〉R3写真

日時 令和4年8月24日 ←コロナのため中止
対象 平田保育所 3～5歳児
内容 紙芝居「たいふうがくるぞ」など

出前講座（住民・要配慮者利用施設向け）



日時 令和4年6月5日
対象 中野交流センター（自治会関係者、自主防災組織構成員）
内容 「水害から命を守るためには」など

ほか5回開催

項目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内容	R4年度取組	出前講座により防災情報の入手、活用方法を周知、マイタイムラインの普及を図った 広報紙を活用した防災情報発信を行った
	R5年度予定	出前講座により防災情報の入手、活用方法を周知、マイタイムラインの普及を図る 広報紙を活用した防災情報発信を行う
取組機関	島根県	

出前講座

研修会（県・市町村職員向け）

日時 令和4年5月31日
 対象 県・市町村職員 15名
 内容 防災気象情報の利活用（松江地方気象台）
 土砂災害防止法（島根県砂防課） など

出前講座（自主防災組織向け）

日時 令和4年6月25日
 対象 大田市内自主防災会
 内容 自主防災の必要性について（大田市）
 土砂災害から身を守ろう（島根県砂防課） など

出前講座（小学校低学年向け）

日時 令和4年6月21日
 対象 出雲市内小学校
 内容 1～2年生 紙芝居「大切な命」 など
 3～6年生 土砂災害の模型実験 など

出前講座（要配慮者利用施設向け）

日時 令和4年7月1日
 対象 障害者支援施設
 内容 テレビ会議 要配慮者利用施設の警戒避難 など

項目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内容	R4年度取組	出前講座により防災情報の入手、活用方法を周知、マイタイムラインの普及を図った広報紙を活用した防災情報発信を行った
	R5年度予定	出前講座により防災情報の入手、活用方法を周知、マイタイムラインの普及を図る広報紙を活用した防災情報発信を行う
取組機関	島根県	

新聞広報等による情報発信

◆チラシ

風水害・土砂災害からあなたと大切な人の命を守るために
—警戒レベル4 避難指示までに必ず避難!!—

島根県防災部防災危機管理課

災害から大切な命を守るため 防災情報を入手し、適切な避難行動を!

しまね防災情報ホームページ

しまね防災メール

◆考える県政 令和4年5月28日、6月11日

大雨による災害に備えましょう

水害や土砂災害は、いつでもどこで起きるかわかりません。日頃から防災情報に注意し、いざというときに備えましょう。

避難場所や避難経路を確認する
非常持出品(水、食料、常用薬等)を準備する

避難情報の意味を確認する

警戒レベル5 緊急安全確保
警戒レベル4 避難指示
警戒レベル3 高齢者等避難
警戒レベル2 洪水注意警報・大雨注意警報
警戒レベル1 早期注意情報

防災情報の入手方法

しまね防災情報ホームページ
しまね防災メール

出典：令和4年5月28日 山陰中央新報「考える県政」

◆防災に関する展示

令和4年8月29日～9月2日 島根県庁1階ロビー



風水害・土砂災害から命を守るために、避難情報の意味を正しく知りましょう。

警戒レベル4 避難指示で危険な場所から全員避難。
警戒レベル3 高齢者等避難で高齢の方や障がいのある方など、避難に時間を要する人とその支援者は危険な場所から避難。その他の人も避難の準備を整え、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル	避難情報等	避難行動等	日頃からの備えが重要です
警戒レベル5	緊急安全確保(市町村が発令)	既に災害が発生・切迫している状況です。命が危険ですので、直ちに身の安全を確保しましょう。	避難場所や避難経路の確認
警戒レベル4	避難指示(市町村が発令)	災害が発生する危険が高まっています。速やかに危険な場所から避難先へ避難しましょう。	非常持出品(水、食料、常用薬等)の準備
警戒レベル3	高齢者等避難(市町村が発令)	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は危険な場所から避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	しまね防災メールで防災情報の入手
警戒レベル2	洪水注意警報・大雨注意警報(気象庁が発令)	避難に際し、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	
警戒レベル1	早期注意情報(気象庁が発令)	災害への心構えを高めましょう。	

出典：令和4年6月11日 山陰中央新報「考える県政」

◆ラジオ (エフエム山陰) 令和4年5月27日

項 目	8. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所共同点検等	
内 容	R4年度取組	出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、地元・消防団と確認 (大田市、川本町、邑南町)
	R5年度予定	出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、地元・消防団と確認 (大田市、川本町、邑南町)
取組機関	大田市、川本町、美郷町、邑南町、島根県	

大田市 R4 共同点検 (R4.6)



川本町 R4 共同点検 (R4.6.10)



邑南町 R4 共同点検 (R4.6.10)



項 目	9. 水害・土砂災害危険性の周知促進	
内 容	R4年度取組	出前講座等により過去の浸水状況を周知するとともに、浸水想定区域図やハザードマップ等を活用した水害（土砂災害）危険性を周知した
	R5年度予定	出前講座等により過去の浸水状況を周知するとともに、浸水想定区域図やハザードマップ等を活用した水害（土砂災害）危険性を周知する
取組機関	島根県	

研修会

【令和4年度 避難行動要支援者・個別避難計画実務研修】

1. 日 時 令和4年9月1日（木）・2日（金）
2. 場 所 松江テルサ・浜田ワシントンホテルプラザ
3. 受講者 市町村職員、社会福祉協議会、自主防災組織、民生委員等 約110名
4. 内 容 講義「個別避難計画の作成と活用に向けた取り組み」
県内市町村による事例紹介、意見交換会（グループワーク）
5. 講 師 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 西野事務局長 他



【令和4年度 島根県自主防災組織リーダー研修】

1. 日 時 令和4年11月12日（土）～13日（日）
2. 場 所 島根県浜田合同庁舎
3. 対 象 自主防災組織構成員、自治会関係者 48名
4. 内 容 災害史、防災気象情報の利活用（松江地方气象台）
ワークショップ、まちあるき・災害図上訓練 他
5. 講 師 静岡大学防災総合センター 牛山教授、山口大学大学院 瀧本准教授 他

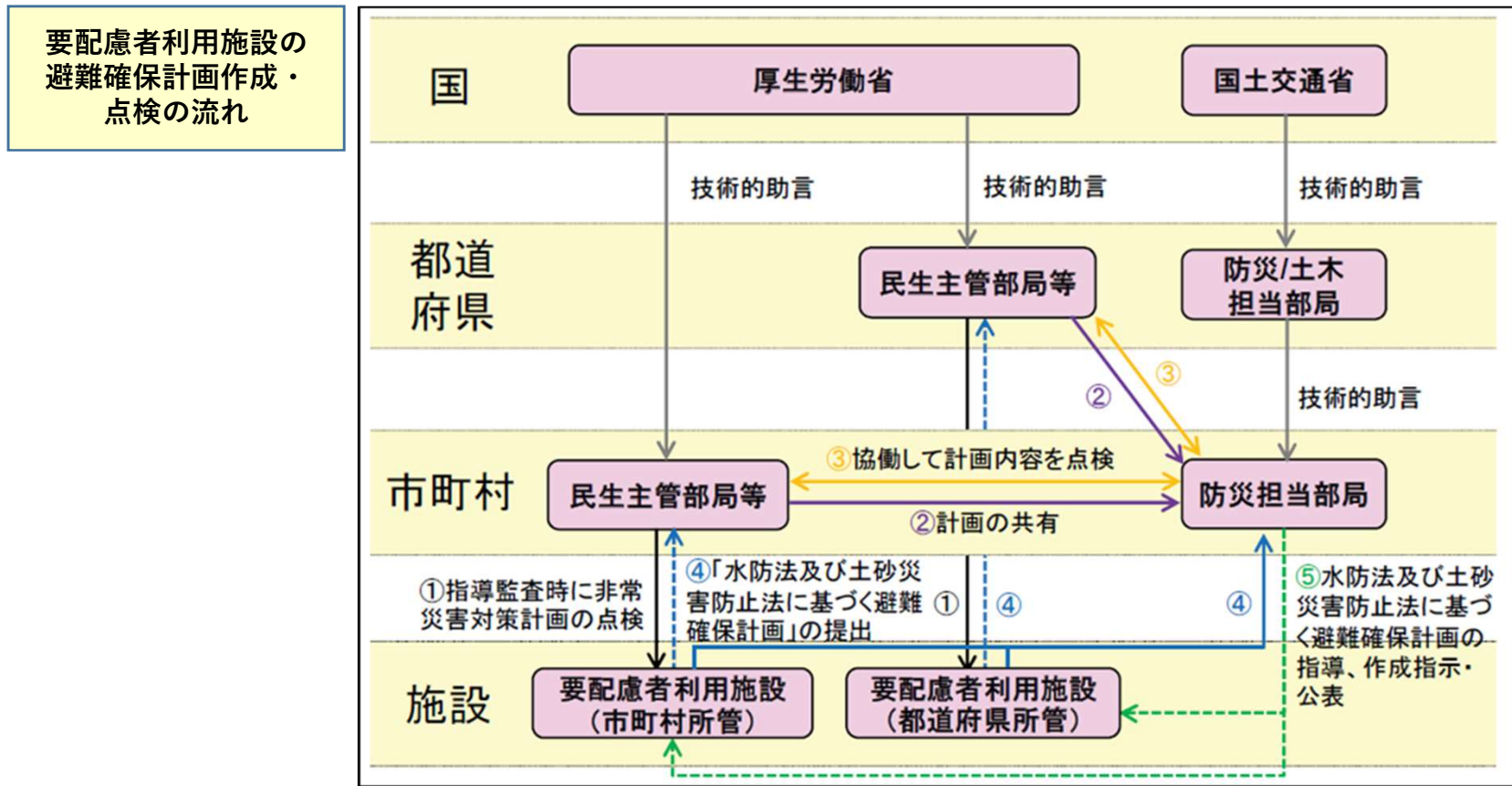


【令和4年度 島根県防災士養成研修】

1. 日 時 令和4年5月14日（土）～15日（日）
2. 場 所 いわみーる（浜田市）
3. 受講者 54名
4. 内 容 防災に関する各種講義、救急救命講習、防災士資格取得試験
5. 講 師 NPO法人日本防災士会 宮永理事 他



項目	10. 要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成及び訓練実施の支援（水害・土砂災害）	
内容	R4年度取組	要配慮者利用施設管理者向けの説明会
	R5年度予定	計画策定等に係る資料の提供及び指導助言
取組機関	協議会全体	



国土交通省HP「◇法改正についての各地方ブロック説明会資料（平成29年6月作成）」より抜粋

項目	10. 要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成及び訓練実施の支援（水害・土砂災害）	
内容	R4年度取組	要配慮者利用施設管理者向けの説明会
	R5年度予定	計画策定等に係る資料の提供及び指導助言
取組機関	協議会全体	

要配慮者利用施設管理者による 避難計画の作成・避難訓練実施の義務化

要配慮者利用施設の所有者・管理者の皆さまへ

水防法・土砂災害防止法が改正されました

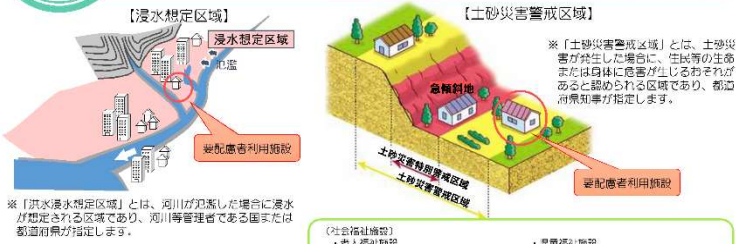
～要配慮者利用施設における円滑かつ迅速な避難のために～

※土砂災害防止法の正式名称は「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」です。

「水防法等の一部を改正する法律（平成29年法律第31号）」の施行により、要配慮者利用施設の避難体制の強化を図るため『水防法』及び『土砂災害防止法』が平成29年6月19日に改正されました。

ポイント！

浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設※の管理者等は、**避難確保計画の作成・避難訓練の実施が義務**となりました。 ※市町村地域防災計画にその名称及び所在地が定められた施設が対象です。



■全国目標；
令和3年度までに計画作成率100%

要配慮者利用施設管理者向けの説明会 (関係市町村、国土交通省、島根県河川課・砂防課等)



開催状況

	開催日	開催場所	参加人数
1	平成29年1月11日(水) 2回	出雲会場	300人
2	平成29年1月12日(木) 2回	松江会場	320人
3	平成29年1月20日(金) 2回	益田会場	220人
4	平成29年2月 8日(水)	隠岐島後会場	40人
5	平成29年2月 9日(木)	隠岐島前会場	30人
6	平成29年2月17日(金) 2回	浜田会場	160人
7	平成30年3月13日(火)	益田会場	68人
8	平成31年1月23,24日 4回	出雲会場	300人
9	令和 2年2月 6日(木)	江津会場	28人
	合計		1466人

No,1~6 水害・土砂災害の備えに関する説明会(法改正前)

No,7~9 避難確保計画作成に係る説明会

項目	1 1. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内容	R4年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
	R5年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
取組機関	大田市、川本町、美郷町、邑南町、島根県	

着手前（出羽川）



R4 実績（島根県）

完了（出羽川）



着手前（出羽川）



完了（出羽川）



項目	1 1. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内容	R4年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
	R5年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
取組機関	大田市、川本町、美郷町、邑南町、島根県	

着手前（沢谷川）



R4 実績（島根県）

完了（沢谷川）



着手前（濁川）



完了（濁川）



工事名 No.0-15-0+140
工種 河川土工
測点 No.0-15-0+140
堆積土撤去
工事着手前

工事名 No.0-15-0+140
工種 河川土工
測点 No.0-15-0+140
工事完成
施工完了

項 目	1 1. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内 容	R 4 年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
	R 5 年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
取組機関	大田市、川本町、美郷町、邑南町、島根県	

着手前（逢浜川）



R4 実績（島根県）



完了（逢浜川）



着手前（笹川）



完了（笹川）



項 目	1 1. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内 容	R4年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
	R5年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
取組機関	浜田市、江津市、島根県	

着手前（都治川）



R4 実績（島根県）



完了（都治川）



着手前（奥谷川）



完了（奥谷川）



項目	1 1. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内容	R4年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
	R5年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
取組機関	浜田市、江津市、島根県	

着手前（家古屋川）



R4 実績（島根県）



完了（家古屋川）



着手前（青原川）



完了（青原川）



項 目	1 1. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内 容	R 4 年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
	R 5 年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
取組機関	浜田市、江津市、島根県	

着手前（周布川）



R4 実績（島根県）



完了（周布川）



着手前（三隅川）



完了（三隅川）



項目	1 2. 排水施設、排水資機材等の情報を共有	
内容	R 4 年度取組	令和 4 年度水防計画書、ホームページにより排水施設、排水資機材等の情報を共有した
	R 5 年度予定	令和 5 年度水防計画書による排水施設、排水資機材等の情報共有
取組機関	協議会全体	

令和 4 年度 水防計画抜粋

しまね河川海岸だより 1 月号抜粋

第 3 0 号表 災害対策用機械配置一覧表
(1) 国土交通省所有機械基地名称及び位置

基地名	所在地	台数	規格	車両 総重量(kg)
斐伊川出雲市 河川防災ステーション	出雲市上塩治町	1 台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s (揚程 2.0 m) 機械番号 25-4706	18,070
		1 台	原明車 1.3kw×6 灯(LED) 機械番号 30-4705	5,245
出雲河川事務所 中海出張所	安来市東赤江町福井 1637	1 台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s 機械番号 802-4705	9,220
		1 台	原明車 2 kw×6 灯 機械番号 21-4703	7,640
浜田河川国道事務所 安富水防倉庫	益田市安富町	1 台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s 機械番号 24-4702	9,340
浜田河川国道事務所 江の川下流出張所	江津市渡津町	1 台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s (揚程 2.0 m) 機械番号 24-4706	17,300
		1 台	原明車 2 kw×6 灯 機械番号 11-4719	6,810
浜田河川国道事務所 多田水防倉庫	川本町多田	1 台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s (揚程 2.0 m) 本部分 機械番号 22-4700	17,050
浜田河川国道事務所 尾原水防倉庫	川本町川下	1 台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s (揚程 20m) 本部分 機械番号 19-4704	17,270
		1 台	原明車 2 kw×6 灯 機械番号 20-4705	7,650
浜田河川国道事務所 益田国道維持出張所	益田市あけぼの町	1 台	原明車 2 kw×6 灯 機械番号 16-1709 本部分	

(2) 島根県所有機械基地名称及び位置

基地名	所在地	台数	規格	車両 総重量(kg)
雲南県土整備事務所	雲南市木次町里方 531-1	1 台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s	10,340

(3) 市町村所有機械基地名称及び位置【小型ポンプ車を除く】

基地名	所在地	台数	規格	車両 総重量(kg)
雲南市三刀屋水防格納庫	雲南市三刀屋町三刀屋 1164-4	1 台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s	7,660

管理第一課	TEL	0853-20-1765	
	FAX	0853-22-6117	
河川管理課	TEL	0855-22-2480	
	FAX	0855-22-2486	
災害対策 マシナリ室	TEL	082-221-9231	
	FAX	082-227-2651	
支部・地区	水防担当課	TEL	県水防計画 P6 参照
	防災グループ	FAX	#
		TEL	0852-22-6363



排水ポンプ車
H10×6 | 揚程 20m
能力: 30m³/min (7.5m³/min×4)
乗員人数: 6 名程度
運転時間: 約 20 時間
(中海出張所)

運転時間: 13 時間
(斐伊川出雲市河川防災ステーション)

- 設置人数は、機能的な現場において全台数の運転開始までの所要時間を 1 時間程度と想定した場合の参考値。
- 運転時間は燃料が満タン状態での無給油連続運転時間

排水ポンプ車を 2 台購入しました

河川課防災グループ

近年の激甚化・頻発化する豪雨災害により、河川の氾濫による浸水・冠水被害が頻発しています。なかでも、令和 3 年 8 月の大雨では、江の川において平成 30 年、令和 2 年に続き各地で内水氾濫が発生しました。このため、雲南県土整備事務所において排水ポンプ車 1 台に加え、江の川沿いに新たに 2 台購入しました。

令和 5 年梅雨期から大雨などで浸水した災害現場に出動し、排水ポンプで水を吸い上げて排水することで浸水被害の軽減が期待されます。




【排水ポンプ車の特徴】

- ・排水ポンプ車 1 台で、2.5m プールの水を 10 分程度で排水することができます。(2.5m プールの水 = 300m³程度、全揚程 10m の場合)
- ・バルーン式照明を装備していますので、夜間の作業も可能です。
- ・固定式ポンプと比べて、機動性があり、市町村等からの要請により様々な地域に対しても浸水・冠水被害対策の支援が可能です。




項目	14. 他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。	
内容	R4年度取組	「あなたの町の予報官」による地域防災支援業務の強化
	R5年度予定	引き続き、各市町村の防災対応について、専任職員「あなたの町の予報官」が、web等も活用し平常時からきめ細かく支援する。
取組機関	松江地方気象台	

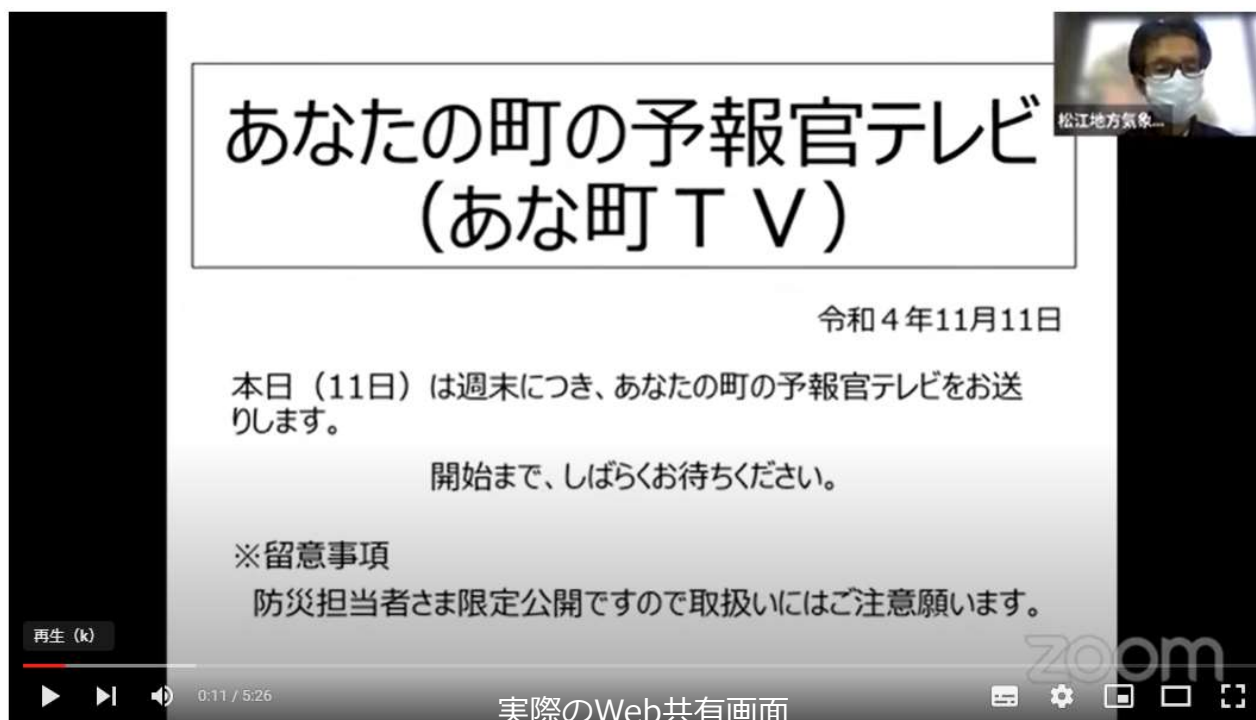
地域防災支援の強化—あなたの町の予報官（担当チーム）の取組



※あな町TV = 気象台による防災気象情報の解説 (Web)

項目	14. 他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。	
内容	R4年度取組	市町村防災担当者向けに、「あなたの町の予報官テレビ」と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕方に「youtube」にて配信 併せて平日は、毎日16時に「防災メール」を配信
	R5年度予定	各市町村の防災対応について、専任職員「あなたの町の予報官」が、web等も活用し平常時からきめ細かく支援する。
取組機関	松江地方気象台	

あなたの町の予報官テレビ (R5年度も継続実施)



市町村防災担当者向けに、**「あなたの町の予報官テレビ」**と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕方に「youtube」にて配信。週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説（異常気象が見込まれる際は、随時配信）。併せて平日は、毎日16時に**「防災メール」**を配信し、きめ細かく防災対応を支援。

項目	14. 他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。	
内容	R4年度取組	市町村防災担当者向け「気象防災ワークショップ」を開催
	R5年度予定	地方公共団体における防災担当職員等養成の一環として、依頼に基づく助言・講演や各種ワークショップを開催する。
取組機関	松江地方気象台	

市町村防災担当者向け「気象防災ワークショップ」を開催

(R5年度も継続実施)



【場面1】

【検討】 30日 5:19

残り時間 10 5 3

入手した「防災気象情報」等の内容を確認し、次の点について検討してください。

- ① すぐに「警戒レベル3、高齢者等避難」を発令する必要があるか。
 - 検討結果を町長に説明することを想定して、理由も整理しておいてください。
- ② 今後どのような情報に特に注意するか？

検討結果を、ワークシートに記入してください。
(検討時間10分)

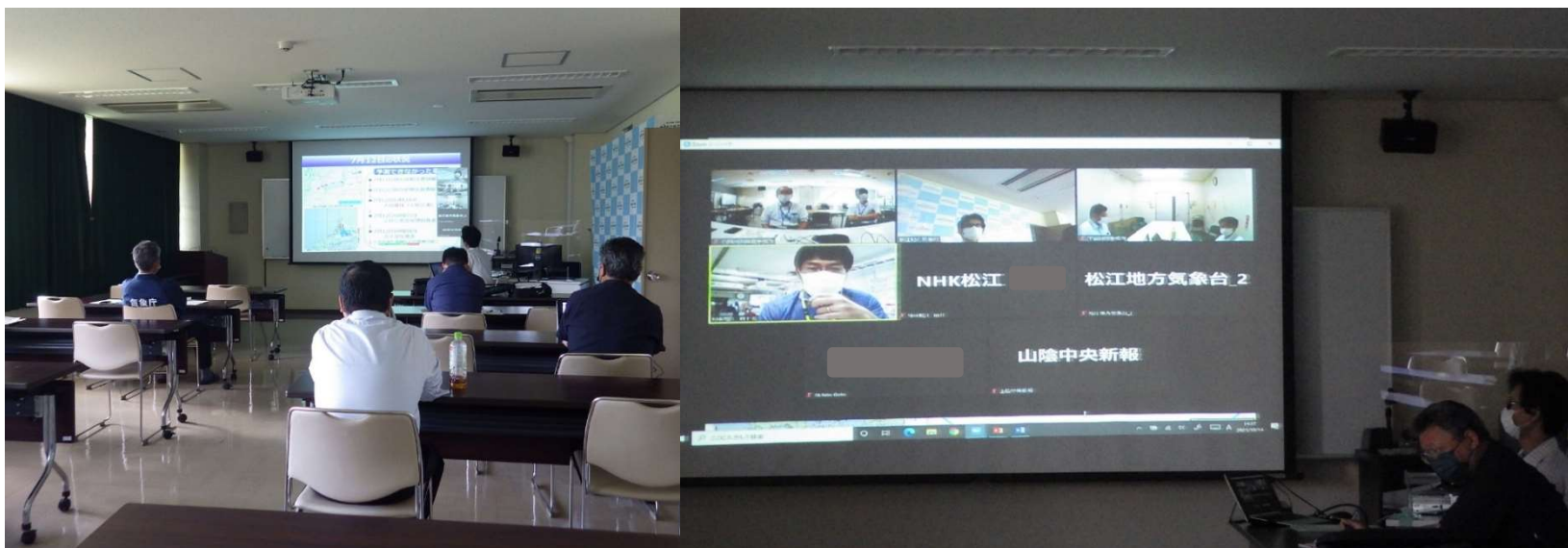
34

- ・ 土砂災害・洪水災害が発生するおそれがある状況を想定し、気象台等から発表される様々な情報を参照しながら、グループワークを実施。
- ・ 各種防災気象情報への理解・有効活用とともに、体制強化や避難情報発令のタイミングなどに関する検討を行い、判断のポイントを学んでいただくことによって地域防災対応力の向上を支援。

項目	14. 他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。	
内容	R4年度取組	報道機関との懇談会を定期的を開催
	R5年度予定	報道機関等部外との懇談会・打合せを定期的を開催する。
取組機関	松江地方気象台	

報道機関との懇談会を定期的に開催（R5年度も継続実施）

- ・ Web会議ツール「Zoom」を利用した「報道機関との懇談会」を鳥取地方気象台及び島根・鳥取両県内の河川・国道事務所と共同開催
- ・ 水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について連携を強化
- ・ Web開催により 放送局・新聞社等広域かつ多数の機関を同時に結んだ効果的・効率的な連携を実現
- ・ 雪害等もテーマに、出水期に限らず通年で開催



【開催実績と気象台からの話題提供】

- 第4回 令和4年 5月31日「令和4年度 防災気象情報の改善について」「山陰の気象特性（出水期）と季節予報」
 第5回 令和4年12月 9日「気象庁HPの見方について」「山陰の冬の天気と今冬の予想について」